

仕 様 書 (B 区)

■件名

学校給食センター食器洗浄機等更新工事 (B 区)

■品名・数量・仕様・参考型式

品名	数量	仕様 ※詳細別紙	参考型式
B1 自動食器浸漬機	1 台	お椀浸漬用	WPS-1240 特 NAW2-8SI-3T
B2 移動台	2 台	900×600×800mm	TK-96MSDVB
B3 自動食器供給装置	1 台	お椀供給用、6 レーン	WDF-61 特 NAW2-SUGTT
B4 システム食器洗浄機	1 台	お椀洗浄用、6 レーン	WSK-470J 特 NAW2-6DWGLRT
B5 自動食器整理装置	1 台	お椀整理用、6 レーン	WDS-60U 特 NAW2-SUGTT
B6 自動食器浸漬機	1 台	中皿浸漬用	WPS-1120 特 NAW2-8SI-3T
B7 自動食器供給装置	1 台	中皿供給用、3 レーン	WDF-31 特 NAW2-SUGTT
B8 システム食器洗浄機	1 台	中皿洗浄用、3 レーン	WSK-470J 特 NAW2-6DWGLRT
B9 自動食器整理装置	1 台	中皿整理用、3 レーン	WDS-30U 特 NAW2-SUGTT
B10 移動台	1 台	1,800×600×800mm	TK-186MSDVB
B11 トレー・備品洗浄機	1 台	トレー、食具洗浄用	WFB-80W 特 NAW2-6DW-TR
B12 移動式ローラーコンベヤ	1 台	9,600×600×800mm	CDF-60S
B13 移動台	1 台	1,500×600×800mm	TK-156MSDVB
B14 食器カゴ移載装置	1 台	お椀洗浄ライン用	
B15 食器カゴ移載装置	1 台	中皿洗浄ライン用	
B16 食器カゴ投入装置	2 台	食器浸漬機投入用	
B17 食器カゴ排出装置	2 台	食器浸漬機排出用	
B18 アームロボット	1 台	お椀整理用	
B19 アームロボット	1 台	中皿整理用	
塗床工事	1 式	320 m ²	
配管 (給水・給湯・排水・蒸気) 工事	1 式		

既存品撤去処分	1 式		
---------	-----	--	--

※詳細別紙：詳細構造及び特記仕様は機器個別仕様書参照（移動台等の SUS 制作品は参考図添付）

■納入期限

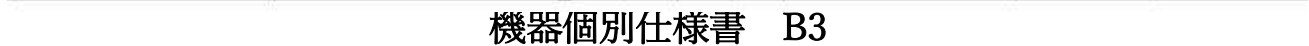
令和 7 年 8 月 2 0 日

機器個別仕様書 B1

1. 品 名 自動食器浸漬機
2. 数 量 1 台
3. 寸 法 間口 10,550mm×奥行 960mm×高さ 800mm (2,000mm)
4. 材 質 架台・タンク・本体・カゴ用リフト：SUS430、アジャストボール：SUS304
ポンプストレーナ：SUS430 及び SUS304 金網
配管類：SUS 製（排水配管、バルブ類を除く）
5. 消費電力 3P200V 4.45kw
6. 熱 源 蒸気 80kg/h（蒸気圧 0.2Mpa）
7. 空気消費量 250L/min
8. 参考型式 WPS-1240 特 NAW2-8SI-3T
9. 仕様・構造
 - (1) 食器をカゴ単位で連続して自動浸漬させる構造であること。
 - (2) カゴを入口側リフトで自動水没及びコンベヤにて自動搬送し、出口側リフトで自動上昇させる完全水没式の構造であること。
 - (3) 湯槽はオープン構造で、予備洗浄効果が高い気泡発生装置が浸漬ラインの左右に備わっていること。
 - (4) 浸漬タンクはフロートスイッチによる水位制御を行い、サーモスタットによる自動温度調節機能を有していること。
 - (5) 浸漬時間は、食器カゴが完全に水没した状態で 6 分以上（1 タクト 15 秒）を確保できること。
 - (6) 運転準備機能付（自動給湯・自動湯沸かし）とし、洗浄開始前にはスイッチ一つで適温・適量の状態とすることができる構造であること。準備の際のバルブ操作はメインバルブ（給水・給湯・蒸気）のみとする。運転準備が整い次第、完了ランプの点灯で知らせる構造であること。
 - (7) 出口部での受け取りを確認してから動作する安全に配慮された構造であること。
 - (8) 食器洗浄機（お碗用）制御盤に浸漬槽の現在温度と設定温度をデジタル表示にて行うこと。
 - (9) ドライ対応の水返し加工が施されていること。
 - (10) 入口側、出口側共に掃除用散水栓が設けられていること。
 - (11) 浸漬槽への補給用水に湯・水混合用のミキシングバルブを設け、浸漬工程における適正温度（高温水の補給とならないように）が供給される構造となっていること。
 - (12) 蒸気配管には溜まり水を抜くためのドレンバルブが設けられていること。
 - (13) 入口出口の昇降リフトはエアシリンダによる駆動とする。
 - (14) 浸漬機入口・出口は駆動式ローラーコンベヤが連結できる構造とし、洗浄物の乗り継ぎに支障の無い構造であること。
 - (15) 使用する食器カゴは外カゴ内カゴの取り外し式・SUS304 製を前提とすること。

機器個別仕様書 B3

- | | |
|----------|---|
| 1. 品名 | 自動食器供給装置 |
| 2. 数量 | 1 台 |
| 3. 寸法 | 間口 1,655mm×奥行 665mm×高さ 760mm（925mm） |
| 4. 材質 | 回転軸・フレーム・スタンド：SUS430
食器カゴ用シュート：SUS430 及び合成樹脂
分離リンク・分離傾斜ガイド：合成樹脂 |
| 5. 消費電力 | 3P200V 0.18kw |
| 6. 参考型式 | WDF-61 特 |
| 7. 仕様・構造 | |



- (1) システム食器洗浄機入口部に組み込む構造であること。
- (2) 上段で食器カゴ専用の洗浄ライン（2レーン）、下段で食器専用の洗浄ライン（6レーン）を配置した2段式立体構造とする。
- (3) 下段は食器（お椀）6点同時供給とする。（強化磁器食器対応）
- (4) 食器は奥側を分離リンク2点、手前側を分離傾斜ガイド1点で支持する構造とする。
- (5) 食器をカウントし落下させる位置には合成樹脂製シュートを利用し、クッションとなる構造であること。
- (6) 表示灯で供給異常、洗浄機出口の異常停止を表示できること。
- (7) システム食器洗浄機出口に取り付けてある、確認用カメラのモニターが自動食器供給装置の操作盤に組み込まれていること。
- (8) システム食器洗浄機、自動食器整理装置と連動した運転制御が行えること。
- (9) PEN樹脂食器へ移行する可能性も考慮すること。

機器個別仕様書 B4

1. 品 名 システム食器洗浄機
2. 数 量 1 台
3. 寸 法 間口 7,600mm×奥行 1,980mm×高さ 2,725mm
4. 材 質 架台：SUS430 及び SUS304、アジャスト脚・水切りノズル：SUS304
タンク・本体・洗浄室扉・食器カゴ用コンベヤ：SUS430
操作盤・制御盤・残菜受缶・除湿装置：SUS430
タンクストレーナ：SUS430 パンチング板
ポンプストレーナ：SUS430 及び SUS304 金網
洗浄ノズル・仕上げすすぎノズル：SUS304 及び真鍮
食器用コンベヤ・食器押さえ：SUS430 及び合成樹脂
配管類：SUS 製（排水配管、バルブ類、還元、ポンプ配管を除く）
消費電力 3P200V 33.3kw
5. 熱 源 蒸気 330kg/h（蒸気圧 0.2Mpa）
6. 参考型式 WSK-470J 特 NAW2-6DW-TR
7. 仕様・構造
 - (1) 運転準備機能付（自動給湯・自動湯沸かし）とし、洗浄開始前にはスイッチ一つで適温・適量の状態とすることができる構造であること。準備の際のバルブ操作はメインバルブ（給水・給湯・蒸気）のみとする。運転準備が整い次第、完了ランプの点灯で知らせる構造であること。
 - (2) 上段で食器カゴ専用の洗浄ライン（2 レーン）、下段で食器専用の洗浄ライン（6 レーン）を配置した 2 段式立体構造とする。
 - (3) 下段の食器コンベヤは 6 点の食器（お碗）が専用レーンにて洗浄できる構造とする。
 - (4) 洗浄機の下段食器ライン出口側には水滴除去装置が組込まれていること。
 - (5) 洗浄機出入口上部には除湿装置を有し、1 台の装置に対し 2 台のシロッコファンが組込まれていること。
 - (6) 洗浄槽は 3 槽式とし、ポンプモーターは 7.5kw×4 基の強力な洗浄とする。
 - (7) 各槽の水量はフロートスイッチ制御とし、サーモスタット等により独立した温度管理ができる構造となっていること。
 - (8) 制御盤にはタンク温度計を設け、各槽の水温はデジタル表示とし、設定温度、現在温度が確認できること。また、自動食器浸漬装置（お碗浸漬用）の温度計もシステム食器洗浄機の制御盤に搭載すること。
 - (9) 仕上げ洗浄で使用した水を、タンク補給水、自動食器浸漬機に再利用できるよう、還元ポンプを有した節水タイプとする。
 - (10) 入口側には洗浄用の散水栓が設けられていること。
 - (11) 蒸気配管には溜まり水を抜くためのドレンバルブが設けられていること。
 - (12) 自動食器供給装置、自動食器整理装置と連動した運転制御が可能であること。

(13) 洗浄機出口部の食器の引取りについては、アームロボットによる作業となるため、アームロボットによる対応が可能な構造とし、洗浄機出口部には確認用のカメラが設けられていること。

(カメラによる確認用モニターは洗浄機入口側の自動食器供給装置に組み込むものとする)

(14) 出口側の除湿装置で利用した水は、仕上げ洗浄に再利用する節水構造であること。

機器個別仕様書 B5

1. 品 名 自動食器整理装置
2. 数 量 1 台
3. 寸 法 間口 1,970mm×奥行 745mm×高さ 1,010mm
4. 材 質 架台・上甲板・下甲板・化粧板・ドレンパン：SUS430
アジャスト脚：SUS304
食器ガイド・シュート・移動金具・固定金具：SUS430 及び合成樹脂
5. 空気消費量 240L/min
6. 参考型式 WDS-60U 特 NAW2-STGTT
7. 仕様・構造
 - (1) システム食器洗浄機出口部に組み付ける構造であること。
 - (2) 食器 6 点（お椀）同時整理とする。（強化磁器食器対応）
 - (3) 出口シュートでの食器の詰まりを感知し、自動食器供給装置の表示灯で異常停止を表示できる構造であること。
 - (4) エアシリンダによる食器の積み上げ整理方式とする。
 - (5) 自動食器供給装置、システム食器洗浄機とも互いに連動し、運転制御が可能であること。
 - (6) 食器の取り出しについては、アームロボットによる作業となるため、アームロボットによる対応が可能な構造とする。
 - (7) PEN 樹脂食器へ移行する可能性も考慮すること。

機器個別仕様書 B6

1. 品 名 自動食器浸漬機
2. 数 量 1 台
3. 寸 法 間口 5,975mm×奥行 960mm×高さ 800mm (2,000mm)
4. 材 質 架台・タンク・本体・カゴ用リフト：SUS430、アジャストボール：SUS304
ポンプストレーナ：SUS430 及び SUS304 金網
配管類：SUS 製（排水配管、バルブ類を除く）
5. 消費電力 3P200V 4.45kw
6. 熱 源 蒸気 45kg/h（蒸気圧 0.2Mpa）
7. 空気消費量 250L/min
8. 参考型式 WPS-1120 特 NAW2-8SI-3T
9. 仕様・構造
 - (1) 食器をカゴ単位で連続して自動浸漬させる構造であること。
 - (2) カゴを入口側リフトで自動水没及びコンベヤにて自動搬送し、出口側リフトで自動上昇させる完全水没式の構造であること。
 - (3) 湯槽はオープン構造で、予備洗浄効果が高い気泡発生装置が浸漬ラインの左右に備わっていること。
 - (4) 浸漬タンクはフロートスイッチによる水位制御を行い、サーモスタットによる自動温度調節機能を有していること。
 - (5) 浸漬時間は、食器カゴが完全に水没した状態で 6 分以上（1 タクト 30 秒）を確保できること。
 - (6) 運転準備機能付（自動給湯・自動湯沸かし）とし、洗浄開始前にはスイッチ一つで適温・適量の状態とすることができる構造であること。準備の際のバルブ操作はメインバルブ（給水・給湯・蒸気）のみとする。運転準備が整い次第、完了ランプの点灯で知らせる構造であること。
 - (7) 出口部での受け取りを確認してから動作する安全に配慮された構造であること。
 - (8) 食器洗浄機（中皿用）制御盤に浸漬槽の現在温度と設定温度をデジタル表示にて行うこと。
 - (9) ドライ対応の水返し加工が施されていること。
 - (10) 入口側、出口側共に掃除用散水栓が設けられていること。
 - (11) 浸漬槽への補給用水に湯・水混合用のミキシングバルブを設け、浸漬工程における適正温度（高温水の補給とならないように）が供給される構造となっていること。
 - (12) 蒸気配管には溜まり水を抜くためのドレンバルブが設けられていること。
 - (13) 入口出口の昇降リフトはエアシリンダによる駆動とする。
 - (14) 浸漬機入口・出口は駆動式ローラーコンベヤが連結できる構造とし、洗浄物の乗り継ぎに支障の無い構造であること。
 - (15) 使用する食器カゴは外カゴ内カゴの取り外し式・SUS304 製を前提とすること。

機器個別仕様書 B7

1. 品 名 自動食器供給装置
2. 数 量 1 台
3. 寸 法 間口 1,120mm×奥行 665mm×高さ 760mm (925mm)
4. 材 質 回転軸・フレーム・スタンド：SUS430
食器カゴ用シュート：SUS430 及び合成樹脂
分離リンク・分離傾斜ガイド：合成樹脂
5. 消費電力 3P200V 0.18kw
6. 参考型式 WDF-31 特 NAW2-SUGTT
7. 仕様・構造
 - (1) システム食器洗浄機入口部に組み込む構造であること。
 - (2) 上段で食器カゴ専用の洗浄ライン（1 レーン）、下段で食器専用の洗浄ライン（3 レーン）を配置した 2 段式立体構造とする。
 - (3) 下段は食器（中皿）3 点同時供給とする。（強化磁器食器対応）
 - (4) 食器は奥側を分離リンク 2 点、手前側を分離傾斜ガイド 1 点で支持する構造とする。
 - (5) 食器をカウントし落下させる位置には合成樹脂製シュートを利用し、クッションとなる構造であること。
 - (6) 表示灯で供給異常、洗浄機出口の異常停止を表示できること。
 - (7) システム食器洗浄機出口に取り付けてある、確認用カメラのモニターが自動食器供給装置の操作盤に組込まれていること。
 - (8) システム食器洗浄機、自動食器整理装置と連動した運転制御が行えること。
 - (9) PEN 樹脂食器へ移行する可能性も考慮すること。

機器個別仕様書 B8

1. 品 名 システム食器洗浄機
2. 数 量 1 台
3. 寸 法 間口 7,600mm×奥行 1,485mm×高さ 2,525mm
4. 材 質 架台：SUS430 及び SUS304、アジャスト脚・水切りノズル：SUS304
タンク・本体・洗浄室扉・食器カゴ用コンベヤ：SUS430
操作盤・制御盤・残菜受缶・除湿装置：SUS430
タンクストレーナ：SUS430 パンチング板
ポンプストレーナ：SUS430 及び SUS304 金網
洗浄ノズル・仕上げすすぎノズル：SUS304 及び真鍮
食器用コンベヤ・食器押さえ：SUS430 及び合成樹脂
配管類：SUS 製（排水配管、バルブ類、還元、ポンプ配管を除く）
5. 消費電力 3P200V 23.75kw
6. 熱 源 蒸気 330kg/h（蒸気圧 0.2Mpa）
7. 参考型式 WSK-470J 特 NAW2-6DWGLRT
8. 仕様・構造
 - (1) 運転準備機能付（自動給湯・自動湯沸かし）とし、洗浄開始前にはスイッチ一つで適温・適量の状態とすることができる構造であること。準備の際のバルブ操作はメインバルブ（給水・給湯・蒸気）のみとする。運転準備が整い次第、完了ランプの点灯で知らせる構造であること。
 - (2) 上段で食器カゴ専用の洗浄ライン（1 レーン）、下段で食器専用の洗浄ライン（3 レーン）を配置した 2 段式立体構造とする。
 - (3) 下段の食器コンベヤは 3 点の食器（中皿）が専用レーンにて洗浄できる構造とする。
 - (4) 洗浄機の下段食器ライン出口側には水滴除去装置が組込まれていること。
 - (5) 洗浄機出入口上部には除湿装置を有し、1 台の装置に対し 1 台のシロッコファンが組込まれていること。
 - (6) 洗浄槽は 3 槽式とし、ポンプモーターは 5.5kw×4 基の強力な洗浄とする。
 - (7) 各槽の水量はフロートスイッチ制御とし、サーモスタット等により独立した温度管理ができる構造となっていること。
 - (8) 制御盤にはタンク温度計を設け、各槽の水温はデジタル表示とし、設定温度、現在温度が確認できること。また、自動食器浸漬装置（中皿浸漬用）の温度計もシステム食器洗浄機の制御盤に搭載すること。
 - (9) 仕上げ洗浄で使用した水を、タンク補給水、自動食器浸漬機に再利用できるよう、還元ポンプを有した節水タイプとする。
 - (10) 入口側には洗浄用の散水栓が設けられていること。
 - (11) 蒸気配管には溜まり水を抜くためのドレンバルブが設けられていること。
 - (12) 自動食器供給装置、自動食器整理装置と互いに連動した運転制御が可能であること。

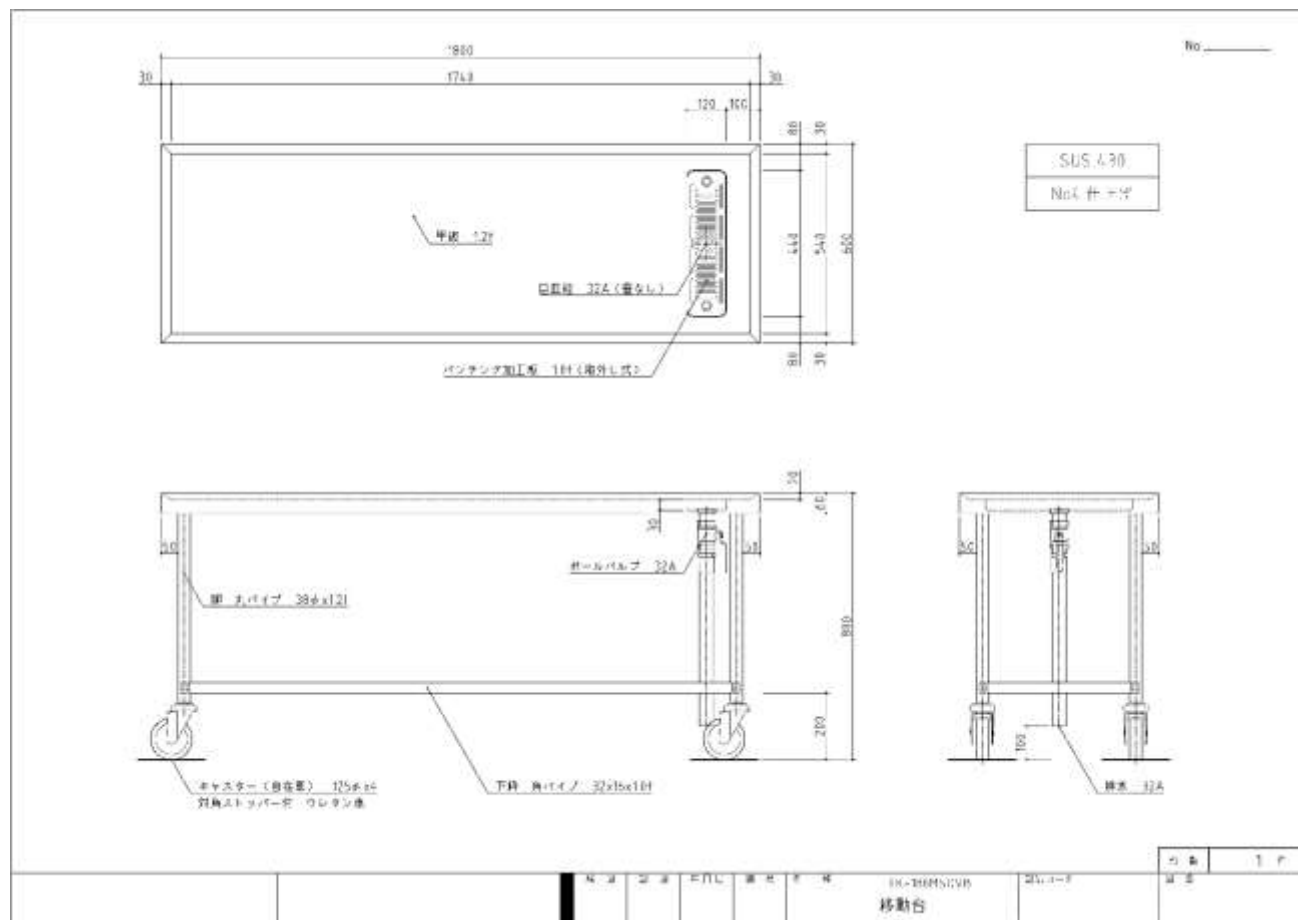
- (13) 洗浄機出口部の食器の引取りについては、アームロボットによる作業となるため、アームロボットによる対応が可能な構造とし、洗浄機出口部には確認用のカメラが設けられていること。
(カメラによる確認用モニターは洗浄機入口側の自動食器供給装置に組み込むものとする)

機器個別仕様書 B9

1. 品 名 自動食器整理装置
2. 数 量 1 台
3. 寸 法 間口 1,220mm×奥行 745mm×高さ 1,010mm
4. 材 質 架台・上甲板・下甲板・化粧板・ドレンパン：SUS430
アジャスト脚：SUS304
食器ガイド・シュート・移動金具・固定金具：SUS430 及び合成樹脂
5. 空気消費量 120L/min
6. 参考型式 WDS-30U 特 NAW2-STGTT
7. 仕様・構造
 - (1) システム食器洗浄機出口部に組み付ける構造であること。
 - (2) 食器 3 点（お椀）同時整理とする。（強化磁器食器対応）
 - (3) 出口シュートでの食器の詰まりを感知し、自動食器供給装置の表示灯で異常停止を表示できる構造であること。
 - (4) エアシリンダによる食器の積み上げ整理方式とする。
 - (5) 自動食器供給装置、システム食器洗浄機とも互いに連動し、運転制御が可能であること。
 - (6) 食器の取り出しについては、アームロボットによる作業となるため、アームロボットによる対応が可能な構造とする。
 - (7) PEN 樹脂食器へ移行する可能性も考慮すること。

機器個別仕様書 B10

- | | |
|----------|------------------------------|
| 1. 品 名 | 移動台 |
| 2. 数 量 | 1 台 |
| 3. 寸 法 | 間口 1,800mm×奥行 600mm×高さ 800mm |
| 4. 材 質 | SUS430、No.4 仕上げ |
| 5. 参考型式 | TK-186MSDVB |
| 6. 仕様・構造 | |



機器個別仕様書 B11

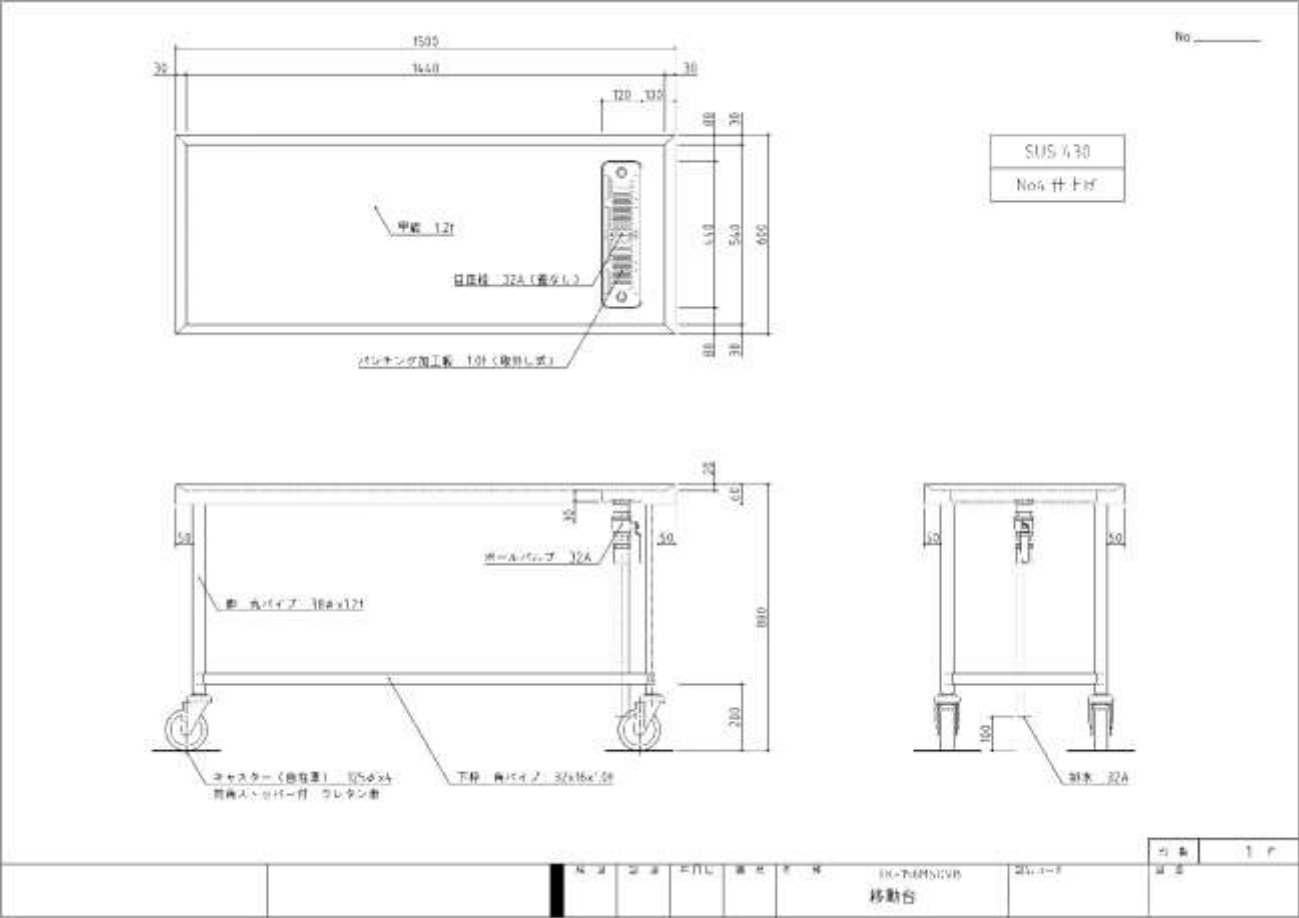
1. 品 名 トレー・備品洗浄機
2. 数 量 1 台
3. 寸 法 間口 9,800mm×奥行 1,930mm×高さ 2,300mm
4. 材 質 架台・アジャスト脚・仕上げすすぎノズル：SUS304
本体・タンク・洗浄室扉・制御盤・操作盤：SUS430
コンベヤ：SUS430 及び合成樹脂、軸受け：樹脂製
配管類：SUS 製（排水配管、バルブ類を除く）
5. 消費電力 41.9kw
6. 熱 源 蒸気 155kg/h（蒸気圧 0.2Mpa）
7. 参考型式 WFB-80W 特 NAW2-6DW-TR
8. 仕様・構造
 - (1) 運転準備、洗浄開始はタッチパネルによる簡単操作で行えること。準備の際のバルブ操作はメインバルブ（給水・給湯・蒸気）のみとする。運転準備が整い次第、タッチパネルに完了ランプの表示を行い知らせる構造であること。
 - (2) トレー・食具類を無浸漬にてカゴに入れた状態で洗浄可能な構造であること。
 - (3) カゴに入れられたトレーは水流により 1 枚ごと間隔を広げる離間洗浄方式であること。
 - (4) 洗浄機側面の掃除用扉は、清掃性を考慮した観音開き式であること。
 - (5) 洗浄タンクの温度はタッチパネルにて調整可能であること。
 - (6) 洗浄機出入口上部には除湿装置を有し、1 台の装置に対し 2 台のシロッコファンが組込まれていること。
 - (7) 洗浄槽は 4 槽式とし、ポンプモーターは 3.7kw×11 基による強力な洗浄とする。
 - (8) コンベヤ出入口部はドライ対応の水返し加工が施してあること。
 - (9) 洗浄ポンプは最初の投入カゴに合わせて順次起動し、最後の投入カゴに合わせて順次停止する省エネ運転に配慮した構造であること。
 - (10) 仕上げ水をすすぎ槽へ還元し、すすぎ槽から各槽へ還元調整することで節水効果向上が可能な構造であること。
 - (11) 洗浄物に合わせ、タッチパネルにより洗剤供給パターンを 3 種類選択できる構造であること。
 - (12) 二重断熱構造で放熱を抑えることで、作業環境向上、空調負荷低減のできる構造であること。
 - (13) 運転スピードはタッチパネル操作により任意に設定可能であること。
 - (14) 清掃後の水溜りを防ぐため、洗浄タンク内は傾斜が設けられた構造とする。
 - (15) 入口側及び出口側にはマグネットによる取り外し式のコンベヤ停止スイッチが設けられていること。
 - (16) 洗浄機出入口には掃除用散水栓が設けられていること。
 - (17) 蒸気配管には溜まり水を抜くためのドレンバルブが設けられていること。
 - (18) 洗浄機入口・出口は駆動式のローラーコンベヤが連結できる構造とする。

機器個別仕様書 B12

1. 品 名 移動式ローラーコンベヤ
2. 数 量 1 台
3. 寸 法 間口 9,600mm×奥行 600mm×高さ 800mm～600mm
4. 材 質 架台・エンドストッパー：SUS430、キャスター：熱可塑性ウレタン巻車輪
キャスター金具：ステンレス、受槽：SUS430、ローラー：樹脂製
5. 参考型式 CDF-60S
6. 仕様・構造
 - (1) 液垂れ防止用の受槽を有し、排水栓下部には取り外し式のドレンパンを設けた構造であること。
 - (2) ローラーは 75mm ピッチで取付け、各々単品で交換可能な構造であること。
 - (3) キャスターは対角ストッパー付とし、旋回と車輪の回転を同時にロックできるトータルロック式であること。
 - (4) 本体は 3 分割とし移動が容易であること。また、連結部から液垂れをしない構造であること。
 - (5) 片側にはエンドストッパーを設け、搬送物の落下を防止できる構造であること。

機器個別仕様書 B13

- 1. 品 名 移動台
- 2. 数 量 1 台
- 3. 寸 法 間口 1,500mm×奥行 600mm×高さ 800mm
- 4. 材 質 SUS430、No.4 仕上げ
- 5. 参考型式 TK-156MSDVB
- 6. 仕様・構造



機器個別仕様書 B14・B15

1. 品 名 食器カゴ移載装置
2. 数 量 各 1 台
3. 寸 法 間口 3,200mm×奥行 850mm×高さ 3,000mm（お椀洗浄ライン用）
間口 2,200mm×奥行 850mm×高さ 3,000mm（中皿洗浄ライン用）
4. 材 質 架台・アジャスト脚・化粧板：SUS304
5. 仕様・構造

（1）エアシリンダにより、システム食器洗浄機の上段のかごレーン出口の食器かごを駆動ローラーローラコンベヤ上に移動できる構造であること。

（2）システム食器洗浄機、駆動ローラーコンベヤと連動した制御が行えること。

機器個別仕様書 B16

1. 品 名 食器カゴ投入装置
2. 数 量 2 台
3. 寸 法 間口 1,400mm×奥行 920mm×高さ 1,850mm
4. 材 質 架台・アジャスト脚・化粧板：SUS304
5. 仕様・構造

(1) エアシリンダにより、駆動ローラーコンベヤ上の食器かごを、自動食器浸漬機のリフトに投入できる構造であること。

(2) 自動食器浸漬機、駆動ローラーコンベヤと連動した制御が行えること。

機器個別仕様書 B17

1. 品 名 食器カゴ排出装置
2. 数 量 2 台
3. 寸 法 間口 1,400mm×奥行 920mm×高さ 1,850mm
4. 材 質 架台・アジャスト脚・化粧板：SUS304
5. 仕様・構造

(1) エアシリンダにより、自動食器浸漬機のリフト上の食器かごを、駆動ローラーコンベヤ上に排出できる構造であること。

(2) 自動食器浸漬機、駆動ローラーコンベヤと連動した制御が行えること。

機器個別仕様書 B18・B19

1. 品 名 アームロボット
2. 数 量 各 1 台
3. 寸 法 間口 1,677mm×奥行 600mm×高さ 2,311mm
4. 材 質
5. 消費電力 各 3P200V 4.5kw
6. 空気消費量 お碗整理用：56L/min（空気圧 0.4Mpa）
 中皿整理用：28L/min（空気圧 0.4Mpa）

7. 仕様・構造

（1）自動食器整理装置で積み上げ整理した食器を、駆動ローラーコンベヤ上の食器かごにセットできること。

機器個別仕様書

1. 品 名 駆動ローラーコンベヤ
2. 数 量 別紙資料①参照
3. 寸 法 別紙資料①参照
4. 材 質 SUS304・430
5. 消費電力 別紙資料①参照
6. 仕様・構造（共通事項）

（1）水滴受け付き

（2）ステンレスローラー

7. 仕様・構造（特記事項）

（1）②のコンベヤはカラーセンサを使用し、お椀用食器かごと中皿用食器かごを選別して専用のレーンへ搬送出来る構造であること。

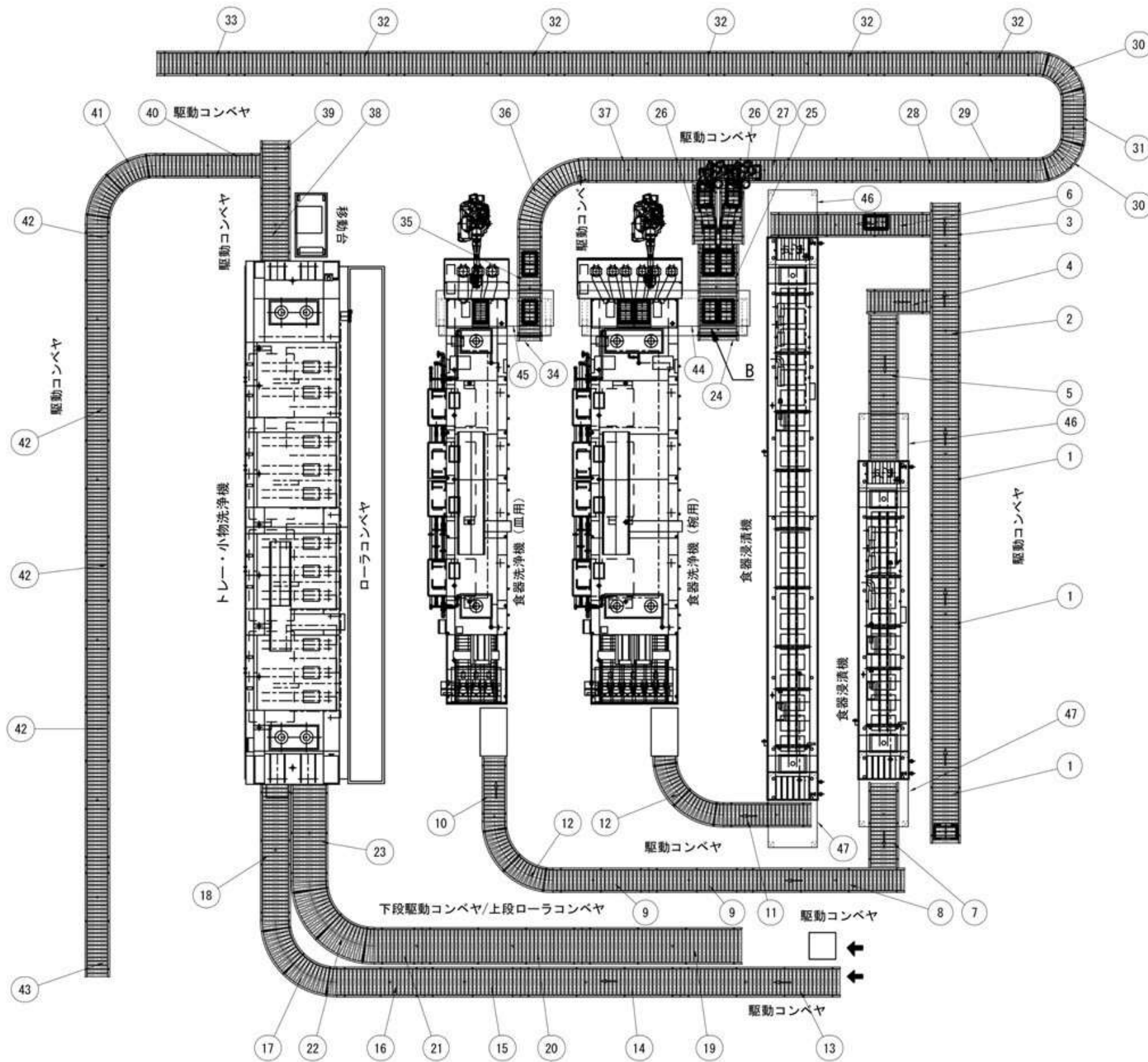
（2）⑤⑥のコンベヤは食器かご投入装置と連動して、自動食器浸漬へ食器かごを投入できる構造であること。

（3）⑦⑪のコンベヤは食器かご排出装置と連動して、自動食器浸漬機から食器かごを排出できる構造であること。

（4）⑱⑳㉑のコンベヤは上段にフリーのローラーコンベヤを有し、下段の駆動ローラーコンベヤの進行方向とは逆向きに搬送出来るように傾斜している構造であること。

（5）⑱㉓㉔のローラーコンベヤはトレイ・小物洗浄機と連結できる構造とすること。

別紙仕様①：駆動ローラーコンベヤ



No.	数量 (台)	消費電力 (kw)	備考
1	3	0.3	
2	1	0.31	転換機付
3	1	0.19	転換機付
4	1	0.22	転換機付
5	1	0.27	
6	1	0.3	
7	1	0.17	
8	1	0.4	転換機付
9	2	0.18	
10	1	0.12	
11	1	0.17	
12	2	0.17	
13	1	0.3	
14	1	0.3	
15	1	0.18	
16	1	0.17	
17	1	0.17	
18	1	0.26	
19	1	0.3	下段駆動/上段フリー
20	1	0.3	下段駆動/上段フリー
21	1	0.09	
22	1	0.17	
23	1	0.18	
24	1	0.09	
25	1	0.09	
26	2	0.11	
27	1	0.3	
28	1	0.21	
29	1	0.15	
30	2	0.09	
31	1	0.06	
32	5	0.3	
33	1	0.15	
34	1	0.09	
35	1	0.12	
36	1	0.17	
37	1	0.18	
38	1	0.12	
39	1	0.11	転換用プッシャー装置付
40	1	0.2	
41	1	0.17	
42	4	0.3	
43	1	0.21	